

しゃきょう掲示板

民生委員・児童委員子育てサロン 「子育てひろば」

お子さんが楽しく遊べ、保護者同士も楽しく交流ができる「みんなが集える場所」です。「気軽に・無理なく・楽しく・自由に」をテーマにした広場です。

- ◇開催予定日 毎月第4月曜日
- ◇会場 ふじみ老人福祉センター体操室
- ◇時間 午前10時～正午
- ◇参加者 市内未就園児とその保護者
- ◇参加費 無料
- 問い合わせ 社会福祉協議会 富士見支所 Tel.288-6113



変更・中止の情報は…



「前橋市社協」HPの「お知らせ」に掲載します。

♪新しいおもちゃも仲間入りしたよ♪
みんな遊びに来てね！

のびゆくこどものつどい ふれあいの広場を実施しました！

令和8年5月10日(日)、富士見公民館で「のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場」が開催されました。富士見地区社協では、民生・児童委員さんや富士見中JRCクラブの皆さんのご協力により、「ふれあいの広場」コーナーを担当しました。

「目の不自由な人の生活のくらしを学ぼう」をテーマに、点字ブロックや白杖、身近な点字などの体験やクイズを行いました。

民生・児童委員さんや富士見中JRCクラブの皆さんが、優しく、丁寧に教えてくれて、こどもたちもとても楽しく体験ができました。



お知らせ

次号のふれあい は、10月1日発行予定です。

ママとベビーのリラックスサロン (ベビーマッサージ)

申し込み
待ってます！

赤ちゃんとのふれあいを通じながら、お母さん同士の交流や育児について情報交換を目的に開催しています。

- 日時：毎月第3金曜日(祝日の場合は前日) 午前10時30分～11時30分
- 場所：ふじみ老人福祉センター南娯楽室
- 対象者：首のすわった乳児とその家族
- 持ち物：バスタオル、乳児用飲料
- 費用：500円(オイル代)
- 申込：ふじみ老人福祉センター Tel.288-6113



あたたかい善意 ありがとうございます

富士見地区の福祉のために、善意の寄付をお預かりしました。大切に活用させていただきます。

- ◇富士見町ゴルフ連盟 様 20,000円
- ◇前橋市富士見赤十字奉仕団 様 60,000円 (空気清浄機一式を購入)



前橋市富士見赤十字奉仕団様による贈呈式

ふれあい の内容に関するご意見や
ご相談をお聞かせください！

右のQRコードを読み込んでメールを送ってください⇒



住民一人ひとりの支え合いにより、地域の方が安心して暮らせるまちにしていけます

富士見地区社会福祉協議会だより



ふれあい



令和8年7月発行
No.52

発行 富士見地区社会福祉協議会
前橋市富士見町田島866番地1

Tel: 027-288-6113 mail: fujimitikushakyo@gmail.com
事務局：前橋市社会福祉協議会富士見支所



簡単！だれでも！みんなで楽しめる！



Let'sモルック！

モルックの貸出が始まりました！

モルックとは、木の棒を投げてピンを倒し、50点ピタリを狙うフィンランド発祥のスポーツです。シンプルなルールで体力の有無に関係なく、全世代の誰もが参加できるスポーツです。

富士見地区社協では、今年度からモルックセットの貸出を行っています。

・貸出内容：室内用・屋外用各5セット(室内用には床を傷つけないシリコンカバー付き)

◆体験会を開催しました！

貸出スタートに向けて、3月28日(土)にサロン関係者の皆さんと体験会を実施しました。(写真は当日の様子です。)「めぶく街のこっしー」先生をお招きし、基本ルールやみんなで楽しむコツを教わりながら、チーム対抗でにぎやかに交流を深めました。

早くも、それぞれのサロンで実践されている行政区もあるようです。ぜひ皆さんの地域でもご活用ください！

他にも、様々な種類のレクリエーション物品を貸出しています。貸出希望の方は、社協富士見支所(☎288-6113)までお問い合わせください。



↑貸出用モルック一式・得点ボードつき



富士見地区社会福祉協議会 令和7年度事業報告・決算及び令和8年度予算

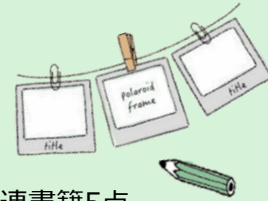
令和7年度事業報告及び決算、令和8年度予算についてご報告します。
皆様からお預かりした会費で富士見地区の福祉事業を推進していきます。引き続きのご理解ご協力をお願いします。

予算・決算

〈収入の部〉			〈支出の部〉		
7年度決算額	項 目	単位（円） 8年度予算額	7年度決算額	項 目	単位（円） 8年度予算額
3,492,650	会 費 収 入	3,492,000	48,751	会 議 費	60,000
998,710	助 成 金 収 入	998,000	97,960	事 務 費	110,000
80,000	寄 付 金 収 入	80,000	0	旅 費	1,000
5,000	事 業 収 入	10,000	2,739,402	事 業 費	3,210,000
5,150	雑 収 入	5,000	1,146,000	助 成 金	1,200,000
1,345,748	繰 越 金 収 入	1,460,000	372,530	負 担 金	375,000
5,927,258	合 計	6,045,000	62,020	雑 費	70,000
			0	予 備 費	1,019,000
			4,466,663	合 計	6,045,000

実施した主な事業

- ①理事会：4/25 ②評議員会：4/25 ③正副会長会議：3/6
④交流・見守り・支え合い活動（生活支援体制整備事業）
・企画会議：6/13、8/21、10/24 町社協代表者会議：7/24、1/28
⑤ボランティア活動保険料助成：204人分助成 ⑥福祉関係団体助成：15団体助成
⑦サロン事業助成：28サロン ⑧寄付の受入れ：寄付金80,000円、空気清浄機一式、点字関連書籍5点
⑨地区社協だより「ふれあい」の発行：全世帯配布 年3回（7月、10月、2月発行）
⑩ひとり暮らし高齢者給食サービス：24回 延べ1,038食
⑪ひとり暮らし高齢者交流事業（お買い物ツアー）：10/3 参加者10人、ボランティア4人
⑫住民活動用レクリエーション機材の整備、貸し出し：142回 ⑬富士見地区戦没者追悼式：12/13 参列者109名
⑭年末シルバー人材センター会員特別派遣事業：派遣世帯数51世帯
⑮ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業：11/21～12/31 対象者545人
⑯ふれあいのまちづくり研修会：1/17 参加者75名
⑰ひとり親家庭交流事業：12/21 参加7世帯こども10人
⑱子ども福祉啓発事業：10/2 平和学習会in富士見中学校 参加者550名 1/19 原小学校6年生 参加者60名
7/16 時沢小学校5・6年生 132名 7/9 石井小学校6年生 参加者28名 2/5 白川小学校5・6年生 25名



～地域の人みんなで一緒に考えよう～認知症のこと

令和8年1月17日に令和7年度ふれあいのまちづくり研修会を実施しました。「～地域の人みんなで一緒に考えよう～認知症のこと」をテーマに、群馬医療福祉大学リハビリテーション学部山口智晴教授にお話をいただきました。
当日は、70名以上の地域の皆さんにご参加いただき、「認知症は誰もがなりうる可能性があるもの」ということや、「認知症＝怖いではなく、くらしの工夫や地域での支え合いで住みなれた地域でその人らしく暮らし続けられること」などを教えていただきました。

参加者の皆さんからは、「地域の中でも認知症について学ぶ機会などがあるといい」などの声もありました。

認知症になっても、住み慣れた富士見地区で、その人らしく安心して過ごせるように社会福祉協議会として、地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。地域の中で認知症に関する悩みや相談がありましたら、社協富士見支所（288-6113）までご連絡ください。



これからも安心して暮らせる富士見地区を目指して

富士見地区社協では、地域の代表者の皆さんと一緒に「5年後、10年後の交流・見守り・支え合い活動」について話し合う会議を令和7年度に3回実施しました。「活動の現状や課題」、「現在行われている活動を継続するためにどのような取り組みが必要か」などについて話し合いを重ねました。

活動の現状

- ・昔ながらの地域のつながりを活かして、「困ったときはお互い様」を大切に「交流・見守り・支え合い活動」を推進している。
- ・団体やボランティアが地域の様々な活動に関わっている。
- ・活動に参加する人が限られている。

活動の課題

- ・地域活動の担い手が不足している。
- 担い手の高齢化により、活動の継続が危ぶまれている。
- 地域活動に参加する人や役員になり手が少なくなり、担い手の負担が大きい。
- 参加の仕方が分からない人もいるのではないかな。



課題や現状の共有はできたけど、

じゃあ**5年後、10年後の富士見地区はどんな地域にしたい？**

富士見地区がめざす将来像

- ・人々が支え合いながら、住み慣れた地域で安心して、自分らしい生活を楽しめる地域
- ・いつまでも元気に過ごし、介護予防と健康づくりに楽しく取り組む地域
- ・たくさんの人が気軽に楽しく地域活動に参加できる地域



めざす将来像の実現や今ある活動を
継続するために地域の人みんなで**取り組むこと**

・支え合い・見守り体制の強化

地域住民が支え合いながら、住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を楽しめるまちづくりの推進。地域の互助の促進と、見守りや支え合い活動の充実。

・介護予防と健康づくりの推進

いつまでも元気に過ごし続けられるよう、介護予防と健康づくりを進める。

・地域活動の担い手の確保・育成

地域活動に参加しやすい雰囲気づくりと活動の周知による、地域活動の担い手の拡充。
こどもから大人まで広い世代への活動の周知と参加の促進。
地区を越えた仕組みの検討（他行政区、他地区、企業、学校、NPO、社会福祉法人など）



前橋市には、行政が策定する「前橋市地域福祉計画」と地域住民、ボランティア、関係団体、市社協と一緒に策定する「前橋市地域福祉活動計画」があります。

「前橋市地域福祉活動計画」の中には、地区ごとの地域の将来像を示す「地区別計画」があり、令和8年度から12年度までの富士見地区のめざす「将来像」に向けて、地域の皆さんと「取り組むこと」などが記載されています。